7 月 13-19 日

エレミヤ 16-17 章




34 番の歌と祈り | 開会の言葉（1 分）　吉田忍｜田中克彦

神の言葉の宝

1. 頼る相手を選ぶのは大切なこと（10 分）　星 延宏

エホバではなく人間に頼るなら，エホバは悲しむ。（イザ 30:1，2。エレ 17:5）

人間に頼るなら，つらい経験をする。（エレ 17:6。洞「ねずの木」2 項）

エホバに頼るなら，充実した人生を送れる。（エレ 17:7，8。塔 09 3/1 17 ページ 2 節）

2. 宝石を探し出す（10 分）　長谷川 貴史

エレ 17:7 エホバに頼る人(*強い人)，エホバを信頼する人は祝福される。

エホバを信頼することには，エホバが責任を委ねている人を信頼することが含まれる，と言えるのはどうしてか。（塔研 22.02 4 ページ 7-8 節）

7 私たちは，エホバがいつも正しいことを行うということは全く疑いません。それでも，エホバが責任を委ねている人を信頼するのは，難しいことがあります。組織の中である程度の責任を委ねられている人について，「エホバの指示に従っているのだろうか，それとも自分のやり方に従っているのだろうか」と疑問に思うことがあるかもしれません。聖書時代の人たちにも，同じようなことがあったでしょうか。3 節で挙げた例について，もう一度考えてみましょう。安息日に薪を集めた人は死刑になりました。その人の親族は，「モーセはこの死刑宣告について，本当にエホバの指示を求めたのだろうか」と思ったかもしれません。ダビデはヘト人ウリヤの妻と姦淫を犯しましたが，死刑にはなりませんでした。それで，ウリヤの友人は，「ダビデは王としての立場を利用して，罰を逃れたのではないか」と思ったかもしれません。エホバはご自分が責任を委ねている人たちのことを信頼しています。ですから，私たちはそうした人たちのことを信頼しないなら，エホバを信頼していないことになります。

8 現代，エホバは「忠実で思慮深い奴隷」を用いて，ご自分の組織の地上の部分を導いています。（マタ 24:45）この奴隷は 1 世紀の統治体と同じように，世界中のエホバに仕える人たちを見守り，会衆の長老たちに指示を与えています。（使徒 16:4，5 を読む。）そして，長老たちが会衆の中でその指示を実行します。私たちは，組織や長老たちからの指示に従うなら，エホバの物事の扱い方が正しいと信じていることを示せるのです。

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。

自分がクリスチャンとして(17:8)の義の大木のように安定してると思っていても、(17:9)のように不実な心に欺かれる危険があることを教えてくれる。それで簡単ではないですが、用心を怠らず、いつも**エホバが自分に何を望んでおられるのか**に注意を払い、その道筋を歩んでいきたい。

3. 聖書朗読（4 分）エレ 17:5-18（教励 第 5 課）　長谷川 瑛一

野外奉仕に励む

4. 会話を始める　**安齋 恵理 愛込 5-5 荻原 幸子**

（3 分）家から家で。宣教ツールボックスの動画を紹介する。（愛込 レッスン 5 ポイント 5）

5. 再び話し合う　**金剌 桂子 愛込 7-4 小島 千晴**

（4 分）家から家で。聖書レッスンを勧める。（愛込 レッスン 7 ポイント 4）

6. 教えて育てる　**有田 廣子 愛込 11-3 高橋 綾子**

（5 分）暮 レッスン 19 まとめ，復習，次のステップ（愛込 レッスン 11 ポイント 3）

クリスチャンとして生活する

54 番の歌

7. **若い皆さん，聖書の役立つアドバイスに頼りましょう**（15 分）討議。　**大谷 正**

若い皆さんは，毎日学校でいろいろと大変な経験をしているかもしれません。サタンは，経験の少ないあなたを狙っています。（創 3:1）でも，エホバに頼って，聖書のアドバイスに従うなら，良くない決定をしてつらい目に遭わずに済みます。次のような状況で，どんな聖書のエピソードや聖句が役に立つか，書き出してみましょう。

・学校の友達から「変わってるね」とからかわれるとき⇒(ヤコ 4:4) 世との交友は神との敵対なので変わっていたいと思っている。

・会衆の中に，友達になれそうな同年代がいないとき⇒ダビデとヨナタンの交友(サム一 18:1)、ルツとナオミの友情

・学校の友達から SNS で頻繁に連絡が来るとき⇒(格 13:20) 賢い人たちと共に歩むと賢くなり

・先生から，卒業後はクリスチャンの活動はほどほどにするようにと言われたとき⇒(使 4:19) 神よりもあなた方の言うことを聞く方が，神から見て正しいことなのか･･･判断して

「**聖書はためになる本だと思う？**」のホワイトボード･アニメを再生する。次の質問をする。

・この動画からどんなことを学びましたか。⇒聖書には問題を乗り越えたり、良い決定をしたりするのに役に立つベースになる考えや、大変な世の中を生き抜くためのアドバイスがたくさん載っていているので、自分で読むなら益を受けられる。

やってみよう: 毎日聖書を読みましょう。1 章ずつ読んで，気になった点を調べます。何日続けられるかやってみましょう。これを続けていくと，イエスのように考えられるようになります。とっさの場面でも，正しい判断ができる人になれます。（コリ一 2:16「エホバの考えを知るようになって，その方を教えられる人などいるでしょうか」。とはいえ，私たちはキリストの考えを知っています。）

7'. 地区大会のおしらせ　**水品 安章**

8. 会衆の聖書研究（30 分）大 レッスン 102-103　**阿部 直生 ｜ 梅原 直行**

閉会の言葉（3 分）｜22 番の歌と祈り　**伊藤 勇一**